

## 【45分アニメ2つ標準版】ゲームとのつきあい方を考えよう！

対象：小学校高学年 時間：45分

概要：子どもたちに対して、ゲームをやり過ぎないようにしようという指導はこれまで様々な方法でなされてきたはずだが、最近ではオンライン対応のゲームが流行しており、一口に「やり過ぎないように」と指導するだけでは、起こりうる様々な問題を見逃すことになってしまう。また、ゲームというコンテンツの正しい理解にもつながらない。本授業では、オンライン対応ゲームの特徴および起こりうる問題を取り上げつつ、子どもたち自らがつきあい方を考えられるような構成となるよう工夫をした。

機材・教材：大型テレビ（学校）、PowerPoint 投影用 PC、PS4 一式、ワークシート、見本ポスター、簡易ホワイトボード、水性ペン VITA（SIE）

時間	内容	使用する教材や留意点など
8分	<p><b>1. 本時のテーマである最新のテレビゲームの特徴について理解する。</b></p> <p>① あいさつ。ACE スタッフと SIE スタッフが自己紹介。</p> <p>② まずは、最新のテレビゲーム機である PS4 を実際に体験させる。</p> <p>③ テレビゲームが進化する中で、オンラインに対応した機能（遊び方）が充実してきていることを説明する。（SIE）ボイスチャットは PS4 と VITA で実演をする。</p>	<p>・ PC / PS4 / VITA</p> <p>→PS4 で「AR ボット」を体験。1 名に前に出してもらう。</p> <p>→数枚の写真とともに説明。</p> <p>→本授業で取り上げる問題に関する点を中心に紹介する。オンラインでチャット（テキスト、ボイス）ができる、オンラインでアップデートやアイテム購入が可能、など。</p>
2分 (10分)	<p><b>2. 本時の学習問題と、活動の仕方について理解する。</b></p> <p>① テレビゲームが高機能になり、さらに楽しく遊べるようになってきたが、一方で、特に<u>オンライン対応ゲームの遊び方について注意しなければならない</u>こともでてきた。そのことを、本時の学習問題として提示する。</p> <p>② ここからは、2つのアニメを見て、登場人物のゲームの遊び方についての問題点を考えていくことを伝える。</p> <p>③ ワークシートを配布する。</p>	<p>→主人公 2 人が困っている場面の画像を先に見せ、何かしらの問題が起こるのだということを予告する。</p> <p>→記入箇所を指示する。</p>
13分 (23分)	<p><b>3. オンライン対応ゲームの問題について考える</b></p> <p><b>【1つ目：暴言編/長時間編/個人情報編から一つ】</b></p> <p>① アニメ①を視聴し、描かれている問題点を確認する。</p> <p>② 次に「アニメのようにならないために、主人公はどうすればよかったか？」を考えてワークシートに記入させる。</p> <p>③ 4名程度のグループに分かれ、ワークシートに書かれた内容を共有させる。また、簡易ホワイトボードを配り、ピックアップした意見をいくつか記入させる。</p> <p>④ ホワイトボードを黒板に貼り、内容を確認する。</p> <p>⑤ どのように気をつけていけばいいか、解説をする。（SIE）</p>	<p>・ ワークシート / 簡易ホワイトボード</p> <p>2:30 (2:30)</p> <p>2:00 (4:30)</p> <p>3:30 (8:00)</p> <p>3:00 (11:00)</p> <p>2:00 (13:00)</p>
13分 (46分)	<p><b>4. オンライン対応ゲームの問題について考える【2つ目】</b></p> <p>3.と同様に進める。</p>	<p>・ ワークシート / 簡易ホワイトボード</p>
9分 (45分)	<p><b>5. 本時のまとめと、任意の宿題（啓発ポスター募集）</b></p> <p>① 本時で考えたことをもとに、「今後自分たちはゲームとどう向き合っていくか」を考え、ワークシートに記入する。</p> <p>② 自分たちで気をつけながらゲームを楽しんでほしいと伝える。（SIE）</p> <p>③ 啓発ポスターの募集を行う。</p>	<p>・ ワークシート</p> <p>→見本ポスターを配る。</p>